

実施機関名：福井大学

企画名：ふるさとの活力となる地域を志向した理数系人材育成プログラム –フィールドふくいの舞台から–

【特色】 福井大学教育学部を中心に、福井県内のさまざまな教育機関や科学学習関連施設などが連携して、理科や算数・数学が大好きな皆さんの知的好奇心に応えるプログラムを提供します。数多くの講座から、一定の条件を満たすように選択して受講することが可能で、部活動などの日程を考慮しながら、自由に学びを深めていくことができます。1年目のプログラムでは、福井県との関わりをテーマとする「フィールドふくい」を題材に、自然や科学技術、地域の産業などをより広い視野から見つめる活動を通じて、地域の価値を改めて見つめ直していきます。科学への関心を深めながら、ふるさとの未来について、一緒に考えてみませんか。2年目は、地域との関わりの中で見つけた疑問や関心について、大学研究者や博物館の学芸員などの支援を受けながら解決を目指します。皆さんが、主体的に研究を進めることができる力を身につけ、未来のふるさとを支える人材となることを期待しています。

1年目 【第一段階プログラム】

ジュニアマスターふくい養成コース (定員 40名)

●大学や連携機関等による講座の受講・ミニ課題研究

視野を広げる
多彩な
カリキュラム

- ・講義・演習・実験・グループワーク・合宿研修など
- ・都合の良い日程の中から自由に選択受講
- ・ふるさと福井県への関心

| 修了生 | 「ジュニアマスターふくい」授与

2年目 【第二段階プログラム】

(二次選抜)

ジュニアドクターふくい養成コース (定員 10名)

●大学や博物館の研究者の下で課題研究に取り組みます

研究の面白さを
知る・新たな
挑戦意欲の形成

- ・マンツーマン形式での課題研究指導
- ・最先端の科学と主体的な探究活動の実践
- ・ふるさとへのフィードバック意識の醸成

| 修了生 | 「ジュニアドクターふくい」授与

【企画概要図】

【活動の様子】

●広い視野の形成



“フィールドふくい”
を活用した学び



●協働的課題探究
プロジェクト



●科学に関する深い理解と関心

フォローアップ
(修了生 30名)

ジュニアマスターふくい研究会

●修了生の継続した学習支援

福井市自然史博物館での
主体的な活動・自由研究
へのアドバイス